

ほん バナ

取手市立図書館発行 vol.64

2021.6 (季刊号)

<https://www.toride-toshokan.jp>

中高生向け本の情報誌

今回は図書館の「見えない仕事」について取り上げてみました。

ちょっとでも興味を持ってもらえると嬉しいです。YAサポーターさんの力作もご覧ください！！

蔵書点検って何してるの？

6月は蔵書点検のため休館日が連続していますが、どんな目的で、どんな作業をしているのでしょうか？最初に行うのは「**全ての資料**」の**バーコードをスキャンする**作業。この作業をすることで、館内の本が正しい場所にあるか、行方不明の本はないか、などがわかります。スキャンが終わったら、見つからない本を搜索したり、棚をきれいに拭いたりします。毎年の点検は、市民の財産である蔵書を適切に管理するための大切な作業なのです。



せっかく来たのに休館中...という
悲しい思いをさせないように
周知することも心がけています

直筆です！

YA サポーターのおすすめ本

『きつときみに届くと信じて』

吉富 多美 / 作 須田 彩加 / 装画・挿画 金の星社

YA コーナーに
あります！

心で叫び続けたい人の SOS

この本は自分のささいな事から始まり、徐々に“いじめ”となってしまうお話です。主人公の少女はラジオにある「通の手紙」を出します。どの「通の手紙」が起した事とは？

世の中、辛い日々が続くわけじゃない。自身が「SOS」を出せば、人々は繋がって助けられる話です。この本は現実でも起きるかもしれないお話です。どんなお話だからって

この「冊」であなたも前に進んでいく事が出来るでしょう。

きつときみに届くと信じて

吉富多美

何か思い悩んでいる人
「ト」を抱え込まず
誰かに話してみよう

